

【令和2年度】

第1回 公民館運営審議会

日時： 令和2年6月24日（水）
午後2時～

場所： 友部公民館 2階 大会議室

会 議 次 第

1. 開 会
2. 委員長あいさつ
3. 議 題
 - (1) 令和元年度公民館事業報告について
 - (2) 令和2年度公民館事業計画について
 - 【笠間公民館】
 - 【友部公民館】
 - 【岩間公民館】
 - (3) 地区公民館の今後の在り方について
4. その他
5. 閉 会

笠 間 市 立 公 民 館

令和元年度笠間公民館事業報告

1 会議関係

事業名	期日	事業内容	備考
公民館運営審議会	5月21日	平成30年度公民館事業報告について 令和元年度公民館事業計画について	
笠間市地区公民館館長・主事会議	4月24日 10月8日	平成30年度地区公民館事業報告について 令和元年度地区公民館事業計画について 地区公民館の在り方について	
笠間市地区公民館連絡協議会	4月24日 11月27日 1月31日	平成30年度事業、決算報告について 令和元年度地区公民館芸能発表会について 令和元年度地区公民館プログラム編成会議	
県央公民館連絡協議会	4月26日 5月30日	県央公民館連絡協議会役員会(常陸大宮市) 令和元年度総会・第1回研修会(大子町)	
笠間市民美術展覧会実行委員会	5月10日 7月26日 9月27日 11月27日	第45回市民美術展覧会事業計画について 第45回市民美術展覧会実施について 第45回市民美術展覧会実施について(全体会) 第45回市民美術展覧会反省会	

2 講座関係

【定期講座】(前期)

事業名	期日	事業内容	備考
1 加藤 桜老の足跡を辿る ～幕末維新期笠間の思想家～	6月・7月 (全3回)	日記や笠間周辺に残る史・資料から、その人物像を学びました。	定員: 50名 参加人数: 28名 延べ人数: 71名
2 歴史紀行 ～日本100名城を往く～	5月～10月 (全5回)	日本全国の城の歴史と風景を紹介しながら、城巡りの楽しさと魅力を学びました。	定員: 50名 参加人数: 53名 延べ人数: 219名
3 シニア交通安全教室 ～ドライブレコーダーを活用した交通安全教室～	6月・7月 (全2回)	ドライブレコーダーを実際に取り付けて、運行状況を分析しました。	定員: 25名 参加人数: 8名 延べ人数: 16名
4 笠女アップ講座 ～いつまでもきれいな女性でありたい～	6月・7月 (全3回)	「フェイシャルケア」、「ベース・ポイントメイク」、「ネイル」等の美容体験を行いました。	定員: 20名 参加人数: 12名 延べ人数: 27名
5 脳元気講座 ～元気な今だから知ってもらいたい～	6月・7月 (全4回)	「シナプソロジー」、「在宅介護」、「長生きのコツ」、「終活」について学びました。	定員: 30名 参加人数: 17名 延べ人数: 64名
6 自分らしく輝く! カラー講座 ～色を暮らしに取り入れてワクワクな毎日を～	6月 (全2回)	心や体が受ける色の影響や、セルフイメージを高める色の使い方を学びました。	定員: 20名 参加人数: 19名 延べ人数: 37名
7 発酵を学ぶ ～「菌」で元気!～	6月・7月 (全4回)	「納豆」、「醤油」、「日本酒」、「味噌」など、発酵食品の効果や正しい選び方、調理法のコツを座学と調理実習を通して学びました。	定員: 20名 参加人数: 17名 延べ人数: 64名
8 幸せ! おひるごはん ～自分のために・家族のために～	6月～8月 (全3回)	夏野菜を使った料理を作りながら、家族の笑顔があふれる食卓づくりのヒントを学びました。	定員: 12名 参加人数: 12名 延べ人数: 27名
9 革細工 ～初心者のためのレザークラフト～	6月・7月 (全4回)	革細工の基礎から学び、「バックチャーム」と「小銭入れ」を作りました。	定員: 15名 参加人数: 15名 延べ人数: 55名
10 野菜でつくるアレンジメント&ブーケ ～「華やか」「飾って」「食べられる」～	6月・7月 (全2回)	家庭によくある身近な野菜を使った「アレンジメント」や、「プレゼントブーケ」を作りました。	定員: 15名 参加人数: 12名 延べ人数: 23名

【定期講座】(後期)

事業名	期日	事業内容	備考
1 薬草講座 ～東洋医学(生薬・漢方・薬膳)を学びます～	11月・12月 (全3回)	座学で、手近な食物を薬にする方法や、体に合った生薬等の知識を学び、最終回にはツムラ茨城工場・陶陶酒製造(株)へ移動学習に行きました。	定員:25名 参加人数:25名 延べ人数:64名
2 第2弾「自分らしく輝く! カラー講座」	11月・12月 (全2回)	心や体が受ける色の影響や、セルフイメージを高める色の使い方を学びました。	定員:20名 参加人数:16名 延べ人数:40名
3 歴史講座 ・茨城のみち —交通網の移り変わり— ・日本刀のイロハ ・絵図史料をよむ	11月・12月 (全3回)	茨城県立歴史館から講師に迎え、茨城県交通網の変遷や、歴史館収蔵の刀剣類の鑑賞・解説、絵図資料の情報力と信頼性の検証を行いました。	定員:50名 参加人数:33名 延べ人数:89名
4 手づくり「七味唐辛子」&手打ちそば	12月 (全1回)	調理実習で「七味唐辛子」を作り、手打ちそばと共に食しました。	定員:20名 参加人数:21名 延べ人数:21名

【青少年対象講座】

事業名	期日	事業内容	備考
1 かさま子ども大学	6月～12月 (全6回)	専門家や企業、地域の教育資源を活用し、「教科書にはない”なぜ”を学び、子どもたちの好奇心等に応え、知的な世界を開く」ことを目的として、様々な学び・体験を行いました。	定員:各館20名 参加人数:21名 延べ人数:98名
2 サマースクール	8月 (5講座:全1回)	「足ふみ「うどん」づくり」、「ミステリーツアー」、「ショッピング♪deクッキング」、「森探検! 笠間の里山」、「非常時の防災訓練」の5講座を行いました。	全5講座で延べ人数:114名

【学校支援ボランティア養成講座】

事業名	期日	事業内容	備考
1 あなたが伝える笠間の民話	6月～1月 (全7回:内3回学校訪問)	住んでいる地域の民話を子どもたちに伝承していくために、民話の知識を深め、語りへの技術を高めました。11月、1月には小学校3校(笠間・稲田・みなみ)を訪問し、子どもたちに民話を語り伝えました。	定員:各館15名 参加人数:7名 延べ人数:44名

【短期講座】

事業名	期日	事業内容	備考
1 スマホ・ケータイのある生活を楽しむ	12月 (全1回)	「キャッシュレス」スマホ決済アプリの紹介	定員:20名 参加人数:4名 延べ人数:4名
	12月 (全1回)	スマートフォンでショッピング&防犯メール	定員:20名 参加人数:4名 延べ人数:4名

3 団体支援事業

事業名	期日	事業内容	備考
笠間市文化連盟	通年	市民文化の振興と各文化団体の育成と連帯及び広く地域の文化向上を目的として活動しました。姉妹都市の文化交流・・・赤穂市と笠間市で毎年交互に作品展を実施し、人的交流を行いました。ほかにサロンの会・撮影会・作品展示など	赤穂市訪問 日本画・洋画展 開催

4 笠間市公民館まつり

部 門 別		期 日	事 業 内 容	備 考
1	幼児作品部門	11月15日 (金)～17日 (日)	保育所、認定こども園児の作品展示を行いました	展示202点
2	一般展示部門	11月15日 (金)～17日 (日)	公民館事業報告や定期利用団体の展示、高齢者クラブ作品展、華道連合会いけばな展、地区公民館女性学級作品展、児童生徒郷土研究発表会等を行いました。	展示433点
3	発表部門	11月10日 (日) 11月15日 (金) 11月17日 (日)	11/10笠間市民芸能発表会(定期利用団体・一般市民による舞台発表)、11/15笠間地区高齢者芸能発表会、11/17笠間市民合唱祭を行いました。	発表者・観覧者: 計1,331名 11/10:545名 11/15:191名 11/17:595名
4	ワークショップ	11月15日 (金)～17日 (日)	カラーセラピー体験、大人茶席、こども茶席、ボックスアレンジメント、ギャザリング寄せ植え、さき織、焙煎コーヒーの淹れ方のデモンストレーションと試飲、ペットボトルカバー作り、アイボ触れ合い体験、オリジナル缶バッジ作り、グリーティングカード作り、ゴム鉄砲作り&射的	延べ人数:655名

5 笠間市民美術展覧会

事 業 名	期 日	事 業 内 容	備 考
第45回笠間市民美術展覧会	10月15日 (火)～27日 (日)	【部門】日本画・洋画・彫刻立体造形・工芸・デザイン・書道・写真・ (会場:笠間公民館)	出品点数:190点 (うち高校生作品:13点) 観覧者:949名

令和元年度 笠間公民館施設利用状況集計表

令和2年3月31日現在

月	使用数	大ホール	大会議室	中会議室	小会議室	和室	音楽室	調理室	展示室1	展示室2	ふれあい ルームA	ふれあい ルームB	ふれあい ルームC		昼間	夜間	合計
4月	回数	20	15	18	16	26	31	3	0	0	17	11	11		135	33	168
	人数	919	401	160	119	374	356	33	0	0	178	37	60		2,148	489	2,637
5月	回数	22	27	22	12	31	32	8	25	15	17	9	14		195	39	234
	人数	1,559	963	123	70	387	445	58	450	0	236	57	73		3,750	671	4,421
6月	回数	32	24	28	16	34	38	9	18	0	16	11	12		185	53	238
	人数	1,354	754	254	124	464	416	112	781	0	349	36	45		4,014	675	4,689
7月	回数	28	19	26	16	32	38	11	4	0	29	15	18		189	47	236
	人数	1,897	754	231	189	480	550	165	138	0	282	48	47		4,045	736	4,781
8月	回数	27	26	21	23	30	39	8	4	3	25	14	20		201	39	240
	人数	2,141	1,005	80	156	366	288	79	119	0	288	17	48		3,979	608	4,587
9月	回数	28	21	19	21	33	37	7	1	1	20	10	16		175	39	214
	人数	1,799	573	282	119	436	351	60	5	10	157	31	57		3,358	522	3,880
10月	回数	20	38	36	9	34	35	8	32	30	31	30	32		301	34	335
	人数	1,143	559	99	56	406	380	45	1,302	247	220	218	208		4,369	514	4,883
11月	回数	40	31	31	29	35	34	11	11	8	24	19	18		258	33	291
	人数	3,957	1,197	1,109	235	307	521	117	207	415	526	340	319		8,406	844	9,250
12月	回数	35	22	21	19	35	33	6	26	0	19	16	16		204	44	248
	人数	4,334	623	183	121	379	358	80	460	0	175	48	45		6,307	499	6,806
1月	回数	23	22	23	16	32	30	7	4	0	16	13	9		168	27	195
	人数	1,167	624	190	94	342	346	63	0	0	129	77	21		2,635	418	3,053
2月	回数	26	18	27	20	28	30	7	40	0	15	14	17		205	37	242
	人数	1,997	550	205	125	307	337	46	375	0	115	49	63		3,574	595	4,169
3月	回数	5	8	9	16	5	3	1	2	0	29	25	27		112	18	130
	人数	84	142	98	85	28	22	6	19	0	206	20	34		531	213	744
合計	回数	306	271	281	213	355	380	86	167	57	258	187	210	0	2,328	443	2,771
	人数	22,351	8,145	3,014	1,493	4,276	4,370	864	3,856	672	2,861	978	1,020	0	47,116	6,784	53,900

1ヶ月平均

4,491 人

開館日数 306日

令和元年度 地区公民館利用団体集計表

令和元年4月1日～令和2年3月31日

公民館名		項目	青少年団体	女性団体	成人団体	高齢者団体	その他	合計	個人利用者数
みなみ公民館		団体数	9	15	34	9	2	69	0
開館日数(日)	356	回数	110	288	287	254	21	960	0
開館率(%)	97.3	利用者数	2,888	1,516	3,194	3,528	677	11,803	0
大橋公民館		団体数	2	5	5	4	18	34	0
開館日数(日)	190	回数	2	68	16	82	22	190	0
開館率(%)	51.9	利用者数	48	314	206	1213	743	2,524	0
池野辺公民館		団体数	1	3	20	1	3	28	0
開館日数(日)	158	回数	5	99	45	33	5	187	0
開館率(%)	43.2	利用者数	118	861	742	473	285	2,479	0
高田公民館		団体数	0	2	5	1	1	9	0
開館日数(日)	195	回数	0	15	178	1	1	195	0
開館率(%)	53.3	利用者数	0	110	2097	40	120	2,367	0
箱田公民館		団体数	4	5	8	2	8	27	0
開館日数(日)	178	回数	30	41	81	53	14	219	0
開館率(%)	48.6	利用者数	228	525	1179	875	338	3,145	0
寺崎公民館		団体数	2	9	6	1	3	21	0
開館日数(日)	219	回数	2	47	162	5	3	219	0
開館率(%)	59.8	利用者数	10	459	1319	70	421	2,279	0
本戸公民館		団体数	2	1	5	2	12	22	0
開館日数(日)	171	回数	2	10	52	112	44	220	0
開館率(%)	46.7	利用者数	17	59	411	1174	1029	2,690	0
来栖公民館		団体数	3	3	11	1	5	23	0
開館日数(日)	157	回数	12	16	127	1	8	164	0
開館率(%)	42.9	利用者数	240	117	1683	62	379	2,481	0
南山内公民館		団体数	2	2	3	1	4	12	0
開館日数(日)	110	回数	3	94	3	1	9	110	0
開館率(%)	30.1	利用者数	35	1,085	35	90	493	1,738	0
上加賀田公民館		団体数	2	3	6	1	9	21	0
開館日数(日)	120	回数	9	25	75	2	26	137	0
開館率(%)	32.8	利用者数	250	260	1355	40	390	2,295	0
稲田公民館		団体数	1	8	14	3	9	35	0
開館日数(日)	355	回数	1	95	227	59	28	410	0
開館率(%)	97.0	利用者数	36	466	1975	1521	734	4,732	0
福原公民館		団体数	1	3	7	1	6	18	1
開館日数(日)	106	回数	16	36	94	1	10	157	1
開館率(%)	29.0	利用者数	190	393	2245	3	321	3,152	1
12館平均							団体数	319	1
開館日数(日)	192.9						回数	3,168	1
開館率(%)	52.7						利用者数	41,685	1
						総合計			

令和元年度友部公民館事業報告

1. 会議関係

事業名	期日	事業内容	備考
公民館運営審議会	5月21日	平成30年度公民館事業報告について 令和元年度公民館事業計画について	
公民館まつり友部地区実行委員会	7月24日	第11回公民館まつりについて	

2. 講座関係

【定期講座】

事業名	期日	事業内容	備考
1 笠間ゆかりの先人を学ぶ	6～12月 (全6回)	明治150年記念展「写真に見る笠間の近代化」より、幕末期から明治にかけて活躍した、笠間ゆかりの先人について学ぶ。	定員:30名 参加人数:29名 延べ人数:166名
2 笠間城の城主たち	6～11月 (全5回)	笠間城を築いた“笠間時朝”と天守曲輪などに残る石垣を築いた“蒲生郷成”について学ぶ。	定員:30名 参加人数:25名 延べ人数:104名
3 ドーム菊を育てよう	6～10月 (全3回)	初心者でも安心して育てられる、まるでふんわり咲くドーム菊を育てる。	定員:10名 参加人数:10名 延べ人数:29名
4 おいしいコーヒーの入れ方教室	7月7日	プロからコーヒーの歴史とおいしい入れ方を学ぶ。	定員:30名 参加人数:30名
5 初心者のためのスマートフォン	9月 (全5回)	準備されたスマホで基本操作を学び、簡単なアプリに挑戦する。	定員:20名 参加人数:18名 延べ人数:90名
6 ポスチュアウォーキング教室	5～7月 (全5回)	健康的で美しい姿勢と歩き方を学び、全身シェイプアップと肩こり・腰痛改善効果が期待できる	定員:20名 参加人数:20名 延べ人数:91名
7 フェイシャルヨガ	6～9月 (全5回)	顔の筋肉を鍛えて“マイナス10歳若顔”を目指そう！フェイシャルヨガとやさしいヨガレッスン両方を体験する。	定員:15名 参加人数:15名 延べ人数:64名
8 元気リズム体操	8月～10月 (全5回)	音楽に合わせて体を動かし、立つ・屈む・歩くなど日常動作が組み込まれた簡単な体操で、体幹が鍛えられ脳が活性化される	定員:20名 参加人数:18名 延べ人数:69名
9 <small>じきょうじゆつ</small> 自彊術健康体操	11月～12月 (全3回)	日本最初の健康体操で、畳1畳程のスペースがあれば、器具などを使わずに誰でもできる体操。	定員:20名 参加人数:13名 延べ人数:37名

【青少年対象講座】

事業名	期日	事業内容	備考
1 かさま子ども大学 (対象:4～6年生)	5月～12月 (全6回)	6回開催 市内在住の小学校・義務教育学校の児童を対象に、専門家や企業・地域の教育資源を活用し、「教科書にはない“なぜ”を学び、子どもたちの好奇心等に応え、知的な世界を開く」を目的とする	定員:20名 参加人数:20名 延べ人数:106名
2 サマースクール (対象:小学生)	8月 (全6回)	6回開催 夏休みの期間中、学校や学年の枠を超えて集まり、体験学習などをとおして社会性の向上をはかり、仲間作りをした。	全6講座で延べ人数:158名

【学校支援ボランティア養成講座】

事業名		期日	事業内容	備考
1	あなたが伝える笠間の民話	6月～2月 (全5回)	市内の小学校・義務教育学校で行われている郷土学習で、1年生は、「笠間の民話を知ろう」という国語の授業がある。この授業で地域に伝わる民話を語るボランティアを養成する。	定員:16名 参加人数:16名 延べ人数:71名

3. 公民館まつり事業

部門別		期日	事業内容	備考
1	作品展示	11月1日 ～11月4日	一般、友部地区小・中学校、幼稚園、保育園、特別支援学校による作品展示	出品数 863点
2	展示発表	11月1日 ～11月4日	公民館利用団体による展示発表	出品数 264点
3	市民芸能発表会 (3館共通事業)	11月10日	公民館を利用している団体による芸能発表 (笠間公民館大ホールで実施)	発表団体数 59団体

令和元年度 友部公民館施設利用状況集計表

令和2年3月31日現在

月		集会室	相談室	創作室	多目的ルーム	ふれあい ルーム	討議室	大会議室	小会議室	ミーティング ルーム	講座室	調理室	和室1	和室2	視聴覚室	大ホール	茶室	体育室	合計	昼間	夜間
4月	回数	31	18	32	50	2	0	23	22	26	36	1	37	36	24	5	7	52	402	307	95
	人数	490	150	449	1,027	14	0	873	573	206	534	15	380	288	378	412	52	1,326	7,167	5,853	1,314
5月	回数	26	26	26	45	1	0	17	15	29	28	5	35	35	25	4	8	50	375	291	84
	人数	436	197	370	914	5	0	638	266	248	353	58	353	280	309	339	35	1,254	6,055	4,823	1,232
6月	回数	29	18	26	52	0	0	11	7	22	21	5	33	31	25	14	4	57	355	280	75
	人数	475	129	352	1,079	0	0	327	140	192	254	80	362	281	334	1,684	33	1,466	7,188	6,236	952
7月	回数	36	18	30	43	2	0	18	11	25	22	5	32	31	24	1	6	55	359	276	83
	人数	695	119	395	818	15	0	549	207	199	328	50	360	275	324	70	54	1,538	5,996	4,795	1,201
8月	回数	26	13	25	41	2	0	18	12	18	21	3	27	26	23	2	1	54	312	235	77
	人数	434	95	336	879	9	0	755	370	168	287	33	282	211	293	250	8	1,581	5,991	4,820	1,171
9月	回数	28	16	28	48	0	0	16	12	27	30	5	32	32	23	1	5	52	355	266	89
	人数	487	123	386	952	0	0	420	265	228	385	40	340	272	322	230	36	1,318	5,804	4,634	1,170
10月	回数	21	13	19	36	1	0	9	5	22	16	7	28	27	21	3	9	38	275	217	58
	人数	388	112	251	679	7	0	295	76	169	222	117	298	232	284	359	78	995	4,562	3,737	825
11月	回数	24	7	26	47	0	0	12	9	27	25	1	33	33	26	12	6	49	337	267	70
	人数	402	62	323	871	0	0	279	321	228	299	15	346	266	325	1,069	47	1,398	6,251	5,004	1,247
12月	回数	24	0	27	46	3	0	15	5	27	20	5	33	34	28	8	13	47	335	259	76
	人数	453	0	323	932	17	0	515	120	211	225	45	331	297	349	1,240	110	1,164	6,332	5,324	1,008
1月	回数	24	0	24	44	4	0	19	8	30	24	2	36	35	22	5	11	50	338	253	85
	人数	412	0	288	914	25	0	578	115	237	297	20	382	290	302	477	69	1,198	5,604	4,537	1,067
2月	回数	25	22	38	48	1	0	19	11	36	30	1	31	31	26	4	7	56	386	296	90
	人数	419	158	440	858	6	0	485	196	286	471	15	328	256	395	572	54	1,368	6,307	5,233	1,074
3月	回数	4	15	10	2	0	0	10	7	10	13	0	1	1	1	26	0	2	102	88	14
	人数	44	100	108	55	0	0	397	110	76	198	0	8	7	23	176	0	30	1,332	1,083	249
合計	回数	298	166	311	502	16	0	187	124	299	286	40	358	352	268	85	77	562	3,931	3,035	896
	人数	5,135	1,245	4,021	9,978	98	0	6,111	2,759	2,448	3,853	488	3,770	2,955	3,638	6,878	576	14,636	68,589	56,079	12,510

1月平均 327回 5,715人

令和元年度 岩間公民館 事業報告

1 会議関係

事業名	期日	事業内容	備考
公民館運営審議会	5月21日(火)	平成30年度公民館事業報告について 令和元年度公民館事業計画について	年1回

2 講座関係

【定期講座】(前期)

事業名	期日	事業内容	備考
1 郷土史教室	①6月18日(火) ②7月16日(火) ③9月17日(火) ④11月19日(火)	①岩間における養蚕の盛衰 ②愛宕神社の創建と徳一大師 ③土浦藩主土屋氏と三代陳直の岩間紀行 ④旧水戸街道宿場 牛久宿周辺の歴史 郷土の歴史、史跡、文化財について学びました。	定員:30名 参加人数:30名 延べ人数:99名
2 ジオサイトを歩こう	①6月21日(金) ②7月5日(金) ③10月24日(木) ④11月15日(金)	①茨城県内・笠間市内のジオサイトについて ②笠間市内のジオサイトについて ③茨城県内のジオサイトについて(移動学習・美浦村) ④笠間市内のジオサイトについて(移動学習・上郷地区) 何億年にもおよぶ壮大な地球の歴史・大地の魅力について学びました。	定員:30名 参加人数:26名 延べ人数:93名
3 野草・花木の観察をしよう	①6月6日(木) ②6月20日(木) ③7月4日(木)	①北山公園の野草・草木を観察する ②愛宕山の野草・草木を観察する ③鹿島神宮の野草・草木を観察する 公園や山などで花や草木の生態を観察し、専門家の解説を聞きながら、初夏の植物について学びました。	定員30名 参加人数:30名 延べ人数:71名
4 ヘルスUPウォーキング	①6月11日(火) ②6月19日(水) ③7月2日(火)	①箱田地区を歩こう ②井頭公園(真岡市)・壬生のまちを歩こう ③高浜駅から石岡を歩く 速い、ゆっくりなどの緩急をつけ、みんなで長めの距離を楽しく歩いて、健康アップをはかりました。	定員30名 参加人数:25名 延べ人数:63名
5 ストレッチ&エクササイズ	①7月9日(火) ②7月23日(火) ③9月10日(火) ④9月24日(火) ⑤10月8日(火) ⑥10月29日(火)	ストレッチや筋力トレーニングを取り入れて各自の体力に合わせて無理のない内容でした。	定員20名 参加人数:18名 延べ人数:76名
6 ガーデニング教室	①6月12日(水) ②7月17日(水) ③10月16日(水) ④11月13日(水)	①初夏を飾る寄せ植え ②夏の玄関をさわやかに飾る ③花壇をより美しくする方法 ④クリスマスから新春まで楽しめる寄せ植え 季節を感じる草花を使った鉢植えをしました。	定員20名 参加人数:19名 延べ人数:68名
7 楽しい薬膳料理	①9月5日(木) ②9月19日(木) ③10月3日(木) ④10月17日(木)	①夏の疲れを補う薬膳 ②腸活でいきいき生活 ③かぜの症状別薬膳 ④寒さに負けずめぐりを整える薬膳 季節に合わせた薬膳料理を習い、旬の食材、食を楽しむ工夫を学び、毎日の生活に生かす講座でした。	定員16名 参加人数:10名 延べ人数:35名

【定期講座】(後期)

事業名	期日	事業内容	備考
1 しめ縄づくり	11月30日(土)	昔から伝わる工芸の一つである「しめ縄」を伝授する目的で正月飾りをつくりました。	定員24名 参加人数:18名 延べ人数:18名
2 まちかど健康ウォーキング	①11月20日(水) ②12月4日(水) ③12月11日(水)	①県立歴史館・偕楽園散策 ②稲田地区の史跡めぐり ③木綿の街真岡市を散策 町並み・景観・自然を見ながら歩き、健康増進をはかる講座でした	定員30名 参加人数:24名 延べ人数:62名
3 花草木を観察しよう	①11月6日(水) ②11月27日(水) ③12月6日(金)	①笠間芸術の森公園内散策 ②飯田ダム周辺観察 ③みかも山観察(移動学習) 公園や山などで花や草木の生態を観察し、専門家の解説を聞きながら、晩秋の植物について学びました。	定員30名 参加人数:13名 延べ人数:24名
4 スマートフォン活用講座	①2月19日(水) ②2月26日(水)	スマートフォンの所持経験者で、より詳しい使い方を知りたい、体験したい方のための講座でした。	定員20名 参加人数:20名 延べ人数:40名

【青少年対象講座】

事業名	期日	事業内容	備考
1 かさま子ども大学	①6月8日(土) ②8月22日(木) ③9月14日(土) ④10月19日(土) ⑤11月16日(土) ⑥12月7日(土)	①子ども大学合同開校式 ②笠間焼を感じ体験しよう ③介護施設でお手伝い ④農業の研究をしてみよう ⑤伝統工芸(はた織り)を体験しよう ⑥和菓子職人になろう 専門家や企業、地域の教育資源を活用し、「教科書にはない“なぜ”を学び、子どもたちの好奇心等に応え、知的な世界を開く」ことを目的として、様々な学び・体験を行いました	定員20名 参加人数:17名 延べ人数:78名
2 サマースクール	①8月6日(火) ②8月7日(水) ③8月8日(木) ④8月28日(水) ⑤8月29日(木)	①おもしろ理科先生 ②おもちゃのまちに行くよ ③川の生き物を調べよう ④納豆工場見学 ⑤貝がら工作 地域や学年の違う児童と一緒に、学校では経験できないような体験をとらして、仲間づくりをおこなうことを目的として実施しました。	定員150名 延べ人数:133名

【学校支援ボランティア講座】

事業名	期日	事業内容	備考
1 あなたが伝える笠間の民話	①6月26日(水) ②7月18日(木) ③9月19日(木) ④10月17日(木) ⑤11月21日(木) ⑥1月20日(月) ⑦1月22日(水) ⑧1月29日(水)	①学校支援ボランティアの基礎 ②発声練習・伝え話について・学校での実践のための伝え話選び ③語りの練習 ④語りの練習 ⑤語りの練習 ⑥ボランティア実践(岩間第1小学校) ⑦ボランティア実践(岩間第2小学校) ⑧ボランティア実践(岩間第3小学校) 子どもたちのために、民話を学び、語り部を育成する講座。 最後の会では、学校で子どもたちに民話を伝えました。	定員15名 参加人数:6名 延べ人数:39名

3 公民館まつり事業

部 門 別		期 日	事 業 内 容	備 考
1	作品展示部門	11月8日(金) ～10日(日)	岩間地区認定こども園, 幼稚園, 保育所, 小学校, 中学校 による作品展示	展示335点
2	一般展示部門	〃	公民館を利用している団体による作品展示	展示287点
3	発表部門	〃	公民館を利用している団体による芸能発表	発表者 7団体112名 来館者数1,280 名
4	体験コーナー	〃	・レクリエーションいわま 来館者した子どもや大人に簡単な折り紙の遊び方(折る・ 絵にする・飾る)等を教えました。	延べ人数:210 名
5	共催事業	〃	・上郷地域うまい米づくり研究会による米に関する懇談会 ・笠間市赤十字奉仕団岩間分団による非常食試食体験 ・笠間市消費者友の会による消費生活展 ・家庭排水浄化推進協議会による水質浄化啓発活動 ・ボランティア連絡協議会岩間支部 福祉バザー	

令和元年度 岩間公民館利用状況集計表

月		大会議室	第一会議室	第二会議室	第三会議室	第一和室 第二和室	視聴覚室	小会議室	調理室	合計	内夜間
4	回数	52	34	20	12	9	11	18	3	159	28
	人数	811	290	301	123	122	224	154	25	2,050	329
5	回数	46	32	24	9	9	12	18	3	153	16
	人数	743	278	397	85	120	220	155	29	2,027	183
6	回数	47	31	22	14	19	13	19	3	168	21
	人数	916	439	545	134	269	448	205	22	2,978	297
7	回数	44	33	15	15	19	17	16	3	162	24
	人数	792	288	242	145	285	341	183	25	2,301	294
8	回数	34	28	28	24	9	11	13	2	149	17
	人数	607	262	446	205	105	179	171	11	1,986	268
9	回数	53	31	15	18	19	9	15	3	163	23
	人数	980	260	200	148	272	168	206	23	2,257	291
10	回数	47	26	17	20	19	9	17	3	158	21
	人数	812	212	274	158	242	175	199	21	2,093	263
11	回数	43	33	22	23	20	23	14	4	182	19
	人数	749	314	586	277	362	565	139	33	3,025	215
12	回数	35	23	15	18	17	14	16	6	144	15
	人数	794	234	230	154	209	260	169	66	2,116	180
1	回数	38	25	12	19	18	12	14	2	140	19
	人数	636	242	189	141	238	143	157	15	1,761	232
2	回数	42	27	22	21	14	14	16	5	161	16
	人数	774	249	360	182	212	211	156	30	2,174	192
3	回数	8	19	14	12	9	8	11	0	81	11
	人数	79	146	187	112	99	96	66	0	785	111
計	回数	489	342	226	205	181	153	187	37	1,820	230
	人数	8,693	3,214	3,957	1,864	2,535	3,030	1,960	300	25,553	2,855

1ヶ月平均

2,129 人

令和2年度 笠間公民館 事業計画

1 会議関係

	事業名	期日	会議内容	備考
1	公民館運営審議会	6月24日	令和元年度公民館事業報告 令和2年度事業計画 地区公民館の今後の在り方について	年3回
		7月・8月・9月	地区公民館の今後の在り方について(審議・答申)	
2	笠間市民美術展覧会実行委員会	4月・8月・11月	第46回笠間市民美術展覧会事業計画及び反省会について	各1回

2 講座関係

【かさま志民大学】

	事業名	期日	事業内容	備考
1	かさま創生とSDGs	5月24日	「かさま志民大学開校式・オープンカレッジ」 かさま創生とSDGs	定員500名
2	防災ゲーム(クロスワード)と災害ラボ	8月23日 8月29日	さまざまな意見や価値観を共有し、必要な情報や前提条件について理解を深める。 ナダレンジャーによるサイエンスショー	定員50名
3	魯山人とは何者か？	6月26日 7月10日	魯山人の生涯を知って美意識に触れることで、市民の芸術文化への関心の向上を図る。	定員25名
4	「第二の心臓」～足へのいたわり方を学ぶ	6月～7月 (全3回)	靴を選んだり、歩いたりというのは自分で行う行為。講座を通して、自分の靴や足のことを理解しながら知識等を学ぶ	定員20名
5	安心・安全の新食材「ライスジュレ」	6月18日	市民が添加物を使用しない安全な食べ物「米ゲル」の新食品の啓発と、食品を使ったレシピ(生チョコレート)試作の紹介	定員30名
6	茨城の先人「木村安兵衛」 木村屋總本店銀座本店	7月12日	茨城の先人「木村安兵衛」牛久で生まれ、1869年 現存するパン屋でもっとも古い「木村屋總本店」が銀座に開業。5年後には、日本独特の「あんパン」が発売され、人気商品になりました。質のよい小麦と、安全性を第一に考えた品質管理やおいしさを追求した商品開発の取り組みを学びます。	定員20名
7	子育て中のママのためのクッキング	9月24日	子育て中のママたちに時短でおいしいヘルシーで栄養バランスもすぐれている食材の提供をする。育児から離れてのひと時を提供する。	定員20名
8	「緑茶」が「ほうじ茶」に変身	9月9日	家庭にある古くなったお茶を煎ることにより、ほうじ茶として香りや味に深みを出す。	定員12名
9	子育て支援サポーター養成講座	6月～9月 (全4回)	地域全体で子育てを支援するという観点から、各機関と連携し子どもを一時預かり等ができるような知識とスキルを持った人材を育成する。	定員15名

【青少年対象講座】

	事業名	期日	事業内容	備考
10	かさま子ども大学 (総合コース)	6月～12月 (全6回)	小学4～6年生対象。地域を学び未来に役立つ体験型の講座。(新規事業)	定員20名
11	サマースクール	8月 (5回実施)	小学生対象。夏休みに体験型の講座を5講座実施。	各講座30名

3 団体支援事業

1	笠間市文化連盟	通年	市民文化の振興と各文化団体の育成と連帯及び広く地域の文化向上を目的として活動する。 姉妹都市の文化交流・・・赤穂市と笠間市で毎年交互に作品展を実施し、人的交流を行っている。前年度は木目込み人形展笠間市にて開催	赤穂市 10月
---	---------	----	---	------------

4 笠間公民館まつり

	部門別	期日	事業内容	備考
1	幼児作品部門	10月30日 ～11月1日	認定こども園, 幼稚園, 保育所, による展示	笠間地区
2	一般展示部門	〃	公民館を利用している団体による展示	〃
3	発表部門	〃	公民館を利用している団体による笠間市合唱連盟 合唱祭	笠間市全地区
4	笠間地区高齢者クラブ展示	〃	笠間地区高齢者クラブ展示	笠間地区
5	三館合同芸能発表会	11月8日	三公民館合同の芸能発表会	笠間市全地区

5 笠間市民美術展覧会

1	作品展示	9月8日 ～20日	日本画・洋画・彫刻立体造形・書道・写真・工芸・デザイン	笠間公民館
---	------	--------------	-----------------------------	-------

令和2年度友部公民館事業計画

1. 会議関係

事業名	期日	事業内容	備考
公民館運営審議会	6月24日	令和元年度公民館事業報告について 令和2年度公民館事業計画について	年1回
公民館まつり友部地区実行委員会	7月	第12回公民館まつりについて	年1回

2. 講座関係

【かさま志民大学】

事業名	期日	事業内容	備考
1 よみがえる笠間の中世一荘園・武士団・信仰一	8月9日	中世、笠間市域ほどのような行政単位からなりたっていたのか。そこにはどのような武士団が成立し、人々はいかなる文化を営んでいたのかなどについて学ぶ。	定員200名
2 茨城ゆかりの女性先駆者たち ～自分の道を生き抜いた女性たち～	6～11月 (全5回)	江戸末期から明治、大正へと激動する時代に翻弄されながらも、たくましく自分の道を生き、時代を変えていった女性たちについて学ぶ。	定員40名
3 台湾を知りたいわん！～笠間市は台湾と仲よし～	6～8月 (全3回)	笠間市は台北市に交流事務所を設置し、たくさんの交流を行っている。笠間市との交流・観光・台湾での滞在談や簡単な日常会話、台湾茶体験(お土産付)など台湾について学ぶ。	定員20名
4 ずっと楽しく生き抜く！～延ばそう健康寿命～	6～9月 (全3回)	健康寿命を延ばすためのポイントとして、生活習慣病の予防等や転倒予防の体操、歯・口の健康について学ぶ。	定員30名
5 ペン字レッスン!!～コツをつかんで目指せ“美文字”～	6～7月 (全5回)	人前で、字を書くのが憂鬱な人のために、文字の成り立ちなどの基本を学んで、美しい文字を身につける。	定員15名
6 初心者のためのスマートフォン講座～スマホをお持ちでない方も参加できます～	9月 (全5回)	一人に1台教材用スマホを用意し、基礎操作から便利なアプリの使用までを体験。話題のキャッシュレスや、トラブルに巻き込まれないための、安全対策も学習する。	定員15名
7 初めてのつまみ細工体験～江戸より伝わる華やかな伝統工芸～	9月 (全2回)	小さな布を折りたたんで組み合わせて、花や蝶などの形を作る伝統工芸であるつまみ細工について学ぶ。	定員20名

【青少年対象講座】

事業名	期日	事業内容	備考
1 かさま子ども大学(陶芸コース)	6月～12月 (全7回)	江戸時代にはじまり、伝統工芸品にも指定されている笠間焼の作家体験をする。作品の形を考え、成形、出来上がった焼き物をギャラリーに展示し、展示会を開催するなど、笠間焼に関心を持ち、ものづくりの楽しさについて学ぶ。	定員20名
2 サマースクール(対象:小学生)	8月	小学生対象。夏休みに体験型の講座を実施。	定員20～30名

【学校支援ボランティア養成講座】

事業名		期日	事業内容	備考
1	あなたが伝える笠間の民話～子どもたちのために民話を学び、語ってみませんか～	6月～2月 (全6回)	市内の小学校・義務教育学校で行われている郷土学習で、1年生は、「笠間の民話を知ろう」という国語の授業がある。この授業で地域に伝わる民話を語るボランティアを養成する。	定員30名

3. 公民館まつり事業

部門別		期日	事業内容	備考
1	作品展示	10月30日～11月1日	一般、友部地区小・中学校、幼稚園、保育園、特別支援学校による作品展示	友部地区
2	展示発表	10月30日～11月1日	公民館利用団体による展示発表	友部地区
3	市民芸能発表	11月8日	公民館を利用している団体による芸能発表	笠間市全域

令和2年度 岩間公民館 事業計画

1 会議関係

事業名	期日	事業内容	備考
公民館運営審議会	6月24日(水)	令和元年度公民館事業報告及び令和2年度公民館事業計画について	年1回

2 講座関係

【かさま志民大学】

事業名	期日	事業内容	備考
1 学び感じるジオパーク	6月～11月 6回開催	筑波山地域ジオパークの魅力と、地域の価値を再発見する講座です。	定員40名
2 茨城の産業・歴史と社会	6月～12月 6回開催	茨城県の「近代化の姿」を、産業・技術と社会との関わりにおいて、歴史的観点から概説します。また過去の産業の姿を知るための証である「産業遺産」にも注目します。	定員30名
3 「常陸国風土記」から茨城県の魅力を探る	6月～8月 5回開催	歴史文献上もっとも明確で、親しみやすく茨城県の魅力と実力を紹介しているのが「常陸国風土記」です。茨城県のすばらしさを知るきっかけ作りをします。	定員30名
4 音楽で学ぶこどもの発達	6月～1月 6回開催	基本のあいさつや着席行動、数字や文字の認識など、こどもの発達課題を、音楽の持つ作用により、楽しく身につけます。	定員 親子10組
5 椅子を使ったヨガ	6月～9月 3回開催	椅子に座った状態から始めるヨガです。体への負担が少なく、リラックスして行います。	定員20名
6 ハンドメイド「カルトナーージュ」	6月～7月 3回開催	「カルトナーージュ」とは、フランスの伝統の手芸です。美しい布や紙を使い、リボントレイ、ウェットティッシュケース、カードケースを作ります。	定員12名
7 リボン刺しゅう「バラ」	6月～7月 3回開催	リボンや糸を使う刺しゅうです。リボン刺しゅうならではのステッチもあり、立体感がありますので、素敵に仕上がります。	定員20名

【青少年対象事業】

事業名		期日	事業内容	備考
8	かさま子ども大学 (総合コース)	6月～12月 (全6回)	小学4～6年生対象。地域を学び未来に役立つ体験型の講座 (新規事業)	定員20名
9	サマースクール	8月 (5回実施)	小学生対象。夏休みに体験型の講座を5講座実施。	各講座30名

3 公民館まつり事業

部門別		期日	事業内容	備考
1	作品展示部門	10月30日 (金) ～11月1日 (日)	認定こども園、幼稚園、保育所、小学校、及び中学校による展示	岩間地区
2	一般展示部門	〃	公民館を利用している団体による展示	〃
3	発表部門	〃	公民館を利用している団体による芸能発表	
4	体験コーナー	〃	親子で楽しめるレクリエーション	
5	共催事業	10月31日(土) 11月1日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・上郷地域うまい米研究会 ・笠間市赤十字奉仕団岩間分団 ・笠間市消費者友の会 ・家庭排水浄化推進協議会 ・ボランティア連絡協議会岩間支部 	

【 抜粋資料 】

○笠間市立公民館の設置及び管理に関する条例

平成18年3月19日

条例第188号

(設置)

第1条 社会教育法（昭和24年法律第207号。以下「法」という。）第24条の規定に基づき、笠間市立公民館（以下「公民館」という。）を設置する。

(名称, 位置等)

第2条 公民館の名称, 位置は, 次表に定めるとおりとする。

名称	位置
笠間市立笠間公民館	笠間市石井2068番地1
笠間市立友部公民館	笠間市中央三丁目3番6号
笠間市立岩間公民館	笠間市下郷5140番地

<中 略>

(公民館運営審議会)

第5条 法第29条第1項の規定に基づき、公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2 審議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、笠間市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が委嘱する。

3 審議会の委員は、15人以内とし、その任期は、2年とする。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 審議会の委員に特別の事情が生じた場合は、教育委員会はその任期中であっても解嘱することができる。

○笠間市立公民館の設置及び管理に関する条例施行規則

平成18年3月19日

教育委員会規則第25号

(趣旨)

第1条 この規則は、笠間市立公民館の設置及び管理に関する条例（平成18年笠間市条例第188号。以下「条例」という。）第9条の規定に基づき、公民館の管理運営並びに公民館運営審議会の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

<中 略>

(公民館運営審議会の組織)

第12条 公民館運営審議会（以下「審議会」という。）に審議会の委員（以下「委員」という。）の互選による委員長，副委員長各1人を置く。

2 委員長は、審議会の会議（以下「会議」という。）の議長となり、会務を総括する。

3 副委員長は、委員長を助け、委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を行う。

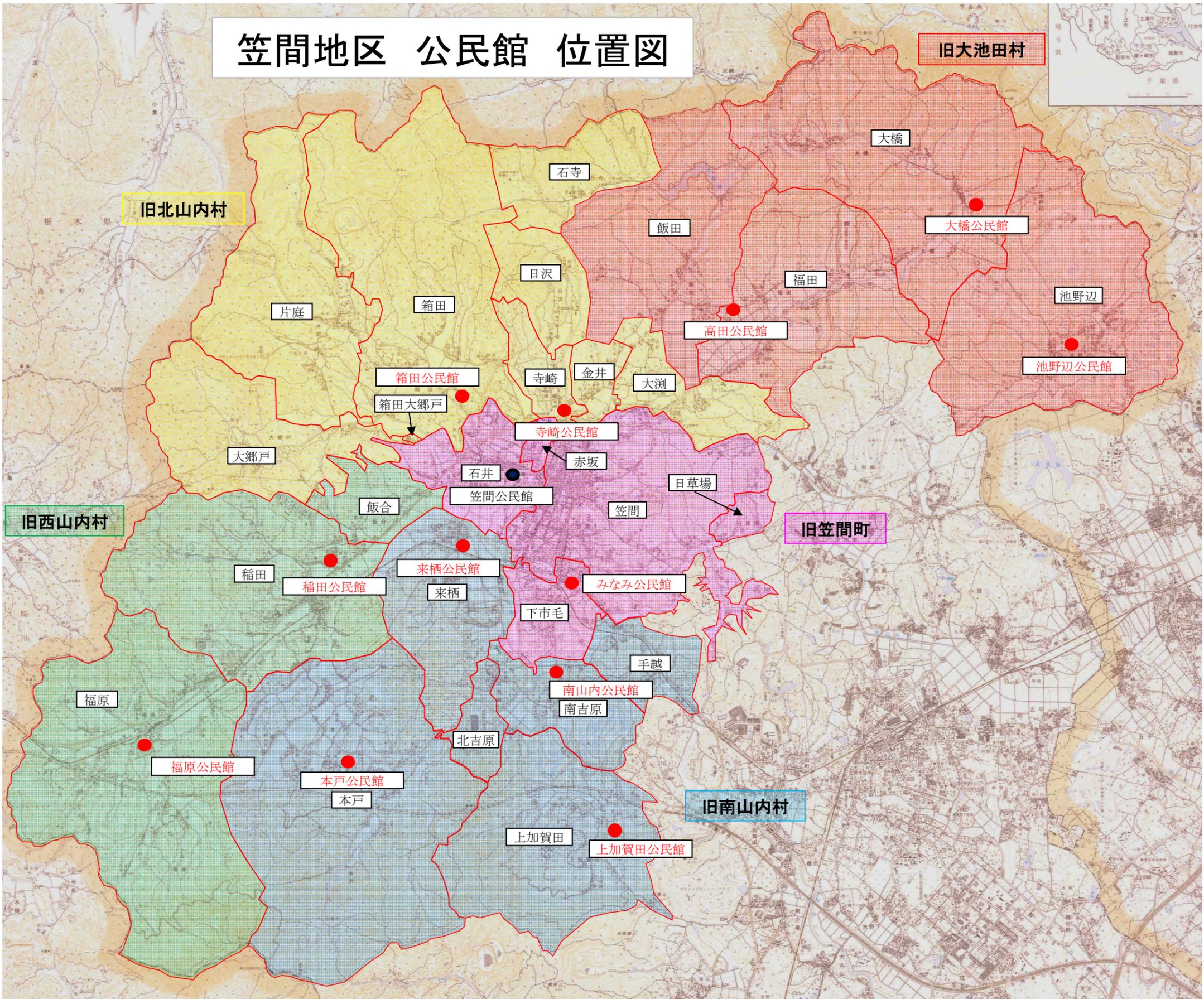
(会議)

第13条 会議は、委員長が必要と認めるとき、その日時及び場所を会議に付議すべき事項とともに、あらかじめ通知して招集する。

2 会議は、在席委員の半数以上が出席しなければこれを開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

笠間地区 公民館 位置図



旧笠間町
 笠間公民館(本館)
 地区公民館 1館
 みなみ公民館
 集会所等 13箇所

旧大池田村
 地区公民館 3館
 大橋公民館
 池野辺公民館
 高田公民館
 集会所等 7箇所

旧北山内村
 地区公民館 2館
 箱田公民館
 寺崎公民館
 集会所等 13箇所

旧南山内村
 地区公民館 4館
 上山賀田公民館
 南山内公民館
 来栖公民館
 本戸公民館
 集会所等 13箇所

旧西山内村
 地区公民館 2館
 稲田公民館
 福原公民館
 集会所等 6箇所

中期資産計画 評価一覧表(資産経営課作成)

施設名	所在地	延床面積 (㎡)	複合施設 区分	建築年	建築年度 (西暦)	築年数 (2020時点)	大規模 修繕	構造	階数	一次評価								
										建物評価						サービス評価		
										法定 耐用 年数	老朽 化率	老朽 化度	耐震基準	耐震診 断年度	耐震補 強年度	耐震 性能	施設利用 状況	避難所の指定 状況
みなみ公民館	下市毛591-1	257	単独	平成13年4月1日	2001	19	無	木造	1	22	86%		新耐震	—	—			指定なし
大橋公民館	大橋1543	942	単独	昭和43年5月2日	1968	52	無	鉄筋コンクリート造	2	50	104%		旧耐震	—	—			指定なし
池野辺公民館	池野辺1285	257	単独	昭和58年12月1日	1983	37	無	本館:木造 調理室:軽量鉄骨造	1	22	168%		新耐震	—	—			指定なし
高田公民館	福田3010-1	190	単独	平成1年4月1日	1989	31	無	木造	1	22	141%		新耐震	—	—			指定なし
箱田公民館	箱田1037	186	単独	昭和59年12月1日	1984	36	無	木造	1	22	164%		新耐震	—	—			指定なし
寺崎公民館	寺崎135	187	単独	昭和59年12月1日	1984	36	無	木造	1	22	164%		新耐震	—	—			指定なし
南山内公民館	南吉原181	208	単独	昭和60年12月1日	1985	35	無	木造	1	22	159%		新耐震	—	—			指定なし
本戸公民館	本戸3154	233	単独	昭和57年12月1日	1982	38	無	木造	1	22	173%		新耐震	—	—			指定なし
来栖公民館	来栖1045	206	単独	昭和62年3月1日	1986	34	無	木造	1	22	155%		新耐震	—	—			指定なし
上加賀田公民館	上加賀田329-1	500	単独	昭和50年4月1日	1975	45	無	木造	1	22	205%		旧耐震	—	—			指定なし
稲田公民館	稲田3378-1	261	単独	平成25年2月1日	2012	8	無	木造	1	22	36%		新耐震	—	—			指定なし
福原公民館	福原3602-2	215	単独	昭和55年6月1日	1980	40	無	木造	1	22	182%		旧耐震	—				指定なし

延床面積合計	3,643
--------	-------

地区公民館施設状況一覧表

施設名	所在地	施設 別名称	行政利用			社協支部	施設室数				トイレ		水道	下水	駐車場		備考	
			選挙投票所	敬老会	巡回市民健康診断		多目的ホール	和室	調理実習室	体育室	男女別	多目的トイレ			舗装	駐車台数		
みなみ公民館	下市毛591-1	高齢者コミュニティセンター	○	○			大1 小1	1	1			別	有	上水道	公共下水	舗装	35	
大橋公民館	大橋1543		○	○	○	○	1	1	1			別	無	上水道	浄化槽	砂利	30	
池野辺公民館	池野辺1285		○	○		○	1	1	1			別	無	上水道	浄化槽	一部舗装 砂利	25	
高田公民館	福田3010-1	高田農村集落センター	○	○		○	1	1	1			別	無	井戸	浄化槽	舗装	30	
箱田公民館	箱田1037		○	○		○	1	1	1			別	無	上水道	浄化槽	砂利	10	
寺崎公民館	寺崎135		○	○		○	1	1	1			別	無	上水道	浄化槽	舗装	20	
南山内公民館	南吉原181		○	○	○		1	1	1			別	無	上水道	浄化槽	砂利	30	
本戸公民館	本戸3154	本戸集落センター	○	○			1	1	1			別	無	上水道	浄化槽	砂利	50	
来栖公民館	来栖1045	来栖農村集落センター	○	○		○	1	1	1			別	無	上水道	浄化槽	砂利	30	
上加賀田公民館	上加賀田329-1	上加賀田田園都市センター	○	○		○	1	1	1	1		兼用	無	上水道	浄化槽	砂利	10	
稲田公民館	稲田3378-1		○	○	○	○	1	1	1			別	無	上水道	浄化槽	舗装	25	
福原公民館	福原3602-2	(管理)福原運動公園	○	○	○	○	1	1	1			兼用	無	上水道	浄化槽	砂利	40	

令和元年度 地区公民館利用団体集計表

令和元年4月1日～令和2年3月31日

公民館名		項目	青少年団体	女性団体	成人団体	高齢者団体	その他	合計	個人利用者数
みなみ公民館		団体数	9	15	34	9	2	69	0
開館日数(日)	356	回数	110	288	287	254	21	960	0
開館率(%)	97.3	利用者数	2,888	1,516	3,194	3,528	677	11,803	0
大橋公民館		団体数	2	5	5	4	18	34	0
開館日数(日)	190	回数	2	68	16	82	22	190	0
開館率(%)	51.9	利用者数	48	314	206	1213	743	2,524	0
池野辺公民館		団体数	1	3	20	1	3	28	0
開館日数(日)	158	回数	5	99	45	33	5	187	0
開館率(%)	43.2	利用者数	118	861	742	473	285	2,479	0
高田公民館		団体数	0	2	5	1	1	9	0
開館日数(日)	195	回数	0	15	178	1	1	195	0
開館率(%)	53.3	利用者数	0	110	2097	40	120	2,367	0
箱田公民館		団体数	4	5	8	2	8	27	0
開館日数(日)	178	回数	30	41	81	53	14	219	0
開館率(%)	48.6	利用者数	228	525	1179	875	338	3,145	0
寺崎公民館		団体数	2	9	6	1	3	21	0
開館日数(日)	219	回数	2	47	162	5	3	219	0
開館率(%)	59.8	利用者数	10	459	1319	70	421	2,279	0
本戸公民館		団体数	2	1	5	2	12	22	0
開館日数(日)	171	回数	2	10	52	112	44	220	0
開館率(%)	46.7	利用者数	17	59	411	1174	1029	2,690	0
来栖公民館		団体数	3	3	11	1	5	23	0
開館日数(日)	157	回数	12	16	127	1	8	164	0
開館率(%)	42.9	利用者数	240	117	1683	62	379	2,481	0
南山内公民館		団体数	2	2	3	1	4	12	0
開館日数(日)	110	回数	3	94	3	1	9	110	0
開館率(%)	30.1	利用者数	35	1,085	35	90	493	1,738	0
上加賀田公民館		団体数	2	3	6	1	9	21	0
開館日数(日)	120	回数	9	25	75	2	26	137	0
開館率(%)	32.8	利用者数	250	260	1355	40	390	2,295	0
稲田公民館		団体数	1	8	14	3	9	35	0
開館日数(日)	355	回数	1	95	227	59	28	410	0
開館率(%)	97.0	利用者数	36	466	1975	1521	734	4,732	0
福原公民館		団体数	1	3	7	1	6	18	1
開館日数(日)	106	回数	16	36	94	1	10	157	1
開館率(%)	29.0	利用者数	190	393	2245	3	321	3,152	1
1 2 館平均							団体数	319	1
開館日数(日)	192.9						回数	3,168	1
開館率(%)	52.7					総合計	利用者数	41,685	1

大橋公民館



RCモルタル剥離状況

大橋公民館



北側軒先のモルタル脱落した状況

南山内公民館



和室屋根材(コロニアル葺き)の剥離状況

地区公民館の在り方検討スケジュール

全庁

公民館

笠間市公共施設等総合管理計画 (H28.11策定)

令和元年度

R元. 10月 地区公民館長・主事会議
公共施設等総合管理計画概要説明、

R2. 1月 地区公民館長・主事会議
地区公民館の在り方について意見書提

令和2年度

教育委員会協議会

公民館運営審議会諮問・答申

地区公民館長・主事会議
中間報告

政調・庁議

地区公民館長・主事会議
結果報告

全員協議会

管理計画庁内ワーキングチーム
協議等(公共施設適正配置計画策定)

令和3年度以降、予算化・実施(予定)

1. 背景

本市では、人口の増加や行政需要の拡大などを背景に、昭和40年代から50年代に学校・公民館等の多くの公共施設を整備してきました。これらの公共施設は、経年劣化が見られ、今後維持管理していく上で、大きな財政負担になることが予想されています。

このような中、市の公共施設の機能向上及び財政負担の平準化等に資するため、公共施設の長寿命化や統廃合等を推進する指針となる「笠間市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

2. 目的

①対症療法的維持管理から予防保全的維持管理への転換

予防保全的維持管理の考え方にに基づき、長寿命化を推進し適切な維持管理を図ります。

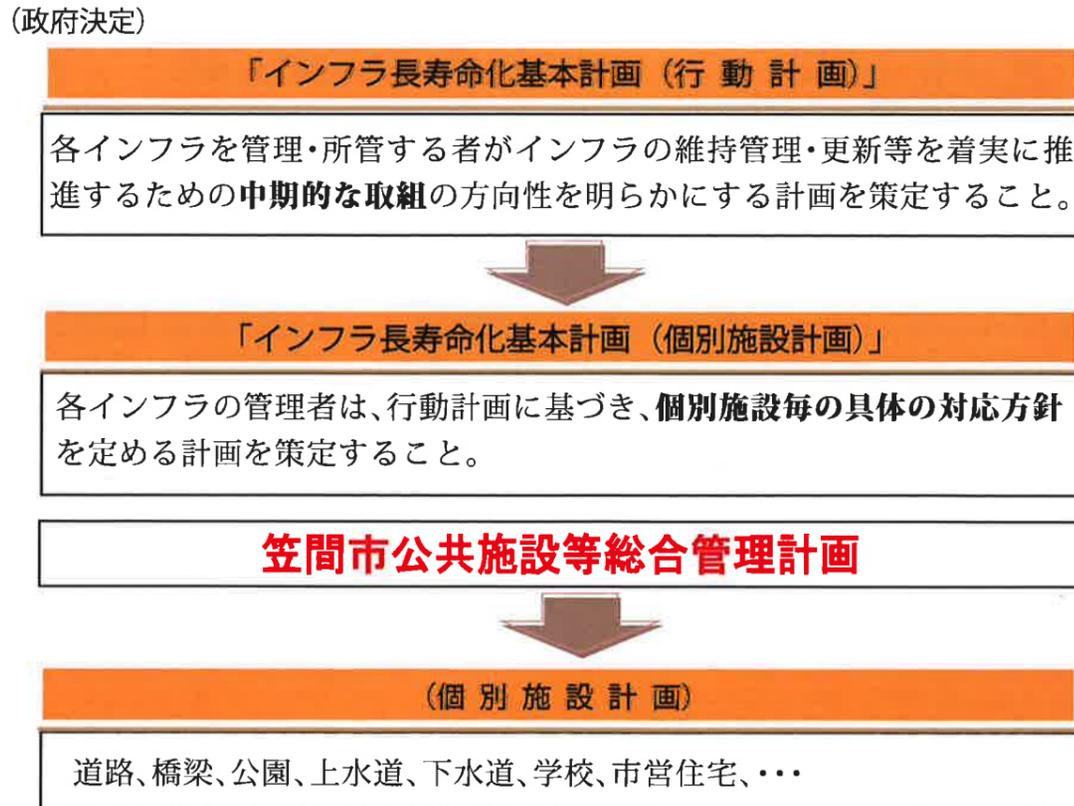
②財政負担の平準化

今後、集中する公共施設の大規模改修・更新等の時期を分散することにより、財政負担の平準化を図ります。

③将来更新費の把握

公共施設の適切な更新時期を検討するために、公共施設の維持管理・更新に要する費用を把握します。

3. 計画の位置づけ

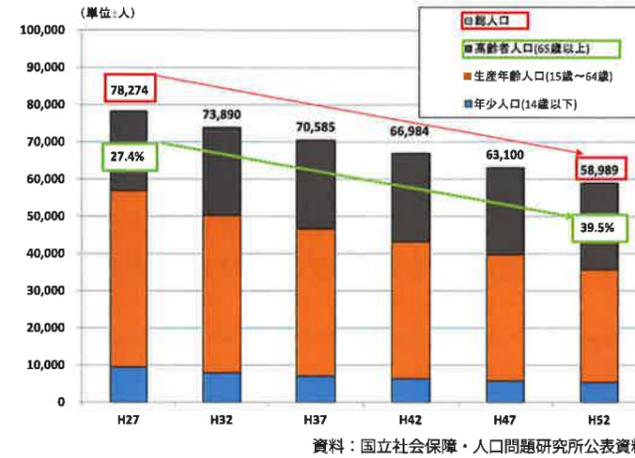


4. 人口と財源

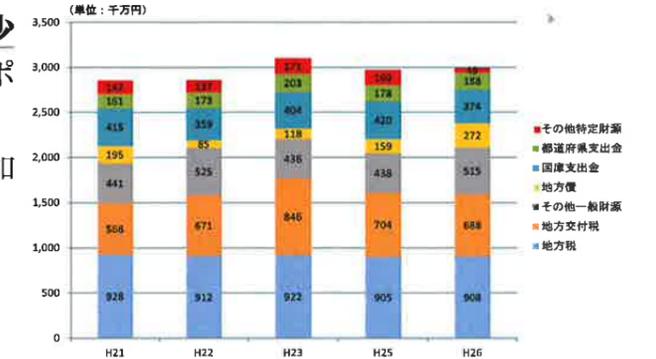
本市の人口は平成27年から平成52年で**24.6%減少**し、高齢化率は27.4%から39.5%に増加する(12.1ポイント増)と予測されています。

歳出は、少子高齢化の進行に伴い、義務的経費は増加し投資的経費は減少という傾向にあります。

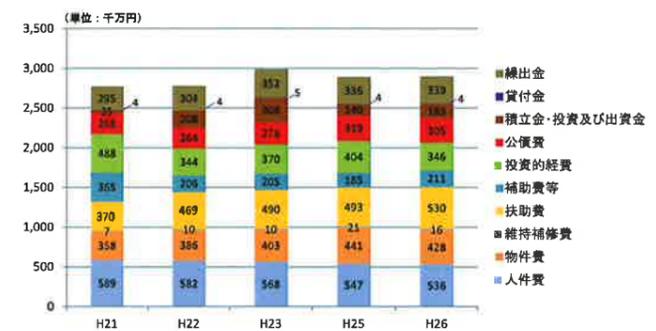
総人口の推移



歳入の状況

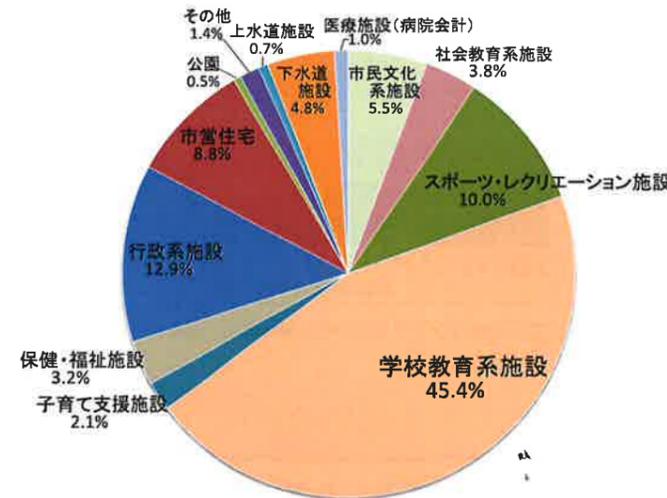


歳出の状況 (投資的経費の内訳)

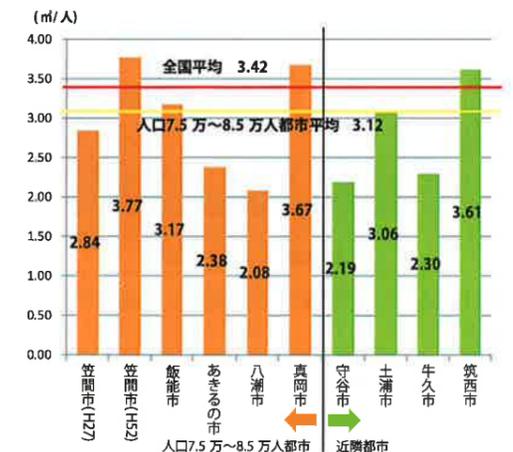


5. 総量の把握

①施設用途別の建物延床面積の内訳 [公共建築物]



②人口一人当たり公共施設延床面積 [公共建築物]



③インフラ施設の総量

施設類系	総延長/総面積
道路	1,474.8km
橋梁	4.5km
公園施設	36.4 ha
上水道施設	849.4km
下水道施設	294.3km
農道	93.4km
林道	31.4km
集落排水施設	110.3km

①施設用途別の建物延床面積の内訳:

本市が保有する公共建築物の内訳は学校教育施設が最も多いことがわかります。

②人口一人当たり公共施設延床面積:

全国平均は3.42m²/人であり、人口7.5万~8.5万人都市平均は3.12m²/人であることから、現状では全国平均と同規模の都市平均より少ない状況です。

③インフラ施設の整備状況:

整備年次のピークは昭和50年代から平成20年頃となっており、その後、平成27年現在までの新規での整備は減少しています。

6. 将来更新費用の縮減に向けたシナリオ検討 公共建築物とインフラ施設の将来更新費用

法定耐用年数により算定した結果を用いて公共建築物とインフラ施設の総事業費を重ね合わせると、今後40年間の総事業費は2,710.2億円で、年平均は67.8億円となります。過去5カ年(突出した値となる平成24年度は除く)の公共建築物と、インフラ施設に関する投資的経費の合計の年平均は44.2億円であり、23.6億円の財政不足が見込まれる計算となり、更新費用の縮減が必要となります。(図1)

そこで、次のような3つの対策を講じたシナリオで将来更新費用を再計算しました。

- ・インフラ施設の長寿命化(法定耐用年数の3割延命)
- ・公共建築物の総量削減(今後の人口減少と同等となる2割削減)
- ・対策時期の調整による予算平準化

このシナリオは、住民サービス面とコスト面の調整により、将来更新費用を投資的経費のバランスを図ろうとするものです。

このような対策を講じた結果、今後40年の総事業費は1,769.1億円で、年平均は44.2億円となります。その場合であっても、平成28~29年度、平成55~67年度にかけては、過去5カ年(突出した値となる平成24年度は除く)の公共建築物とインフラ施設に関する投資的経費の合計の年平均44.2億円を上回る結果となっています。(図2)

法定耐用年数通り

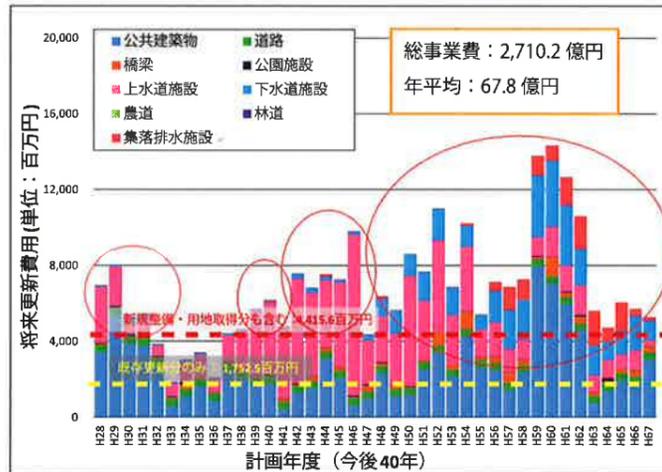


図1 公共建築物とインフラ施設の将来更新費用(法定耐用年数ベース)

対策実施後

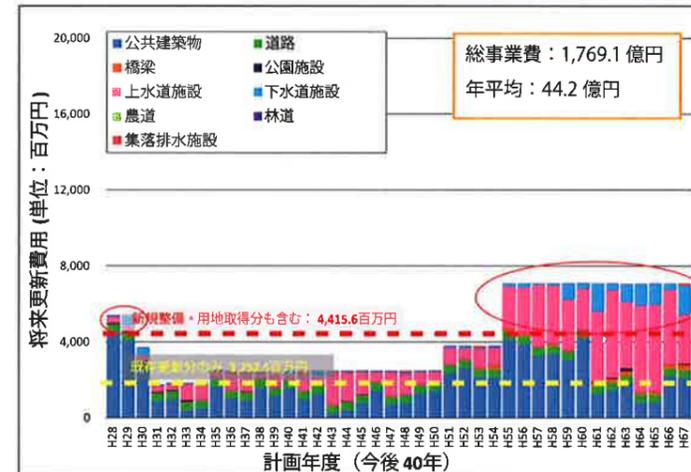


図2 公共建築物とインフラ施設の将来更新費用(長寿命化+総量削減+平準化)

7. 現状と課題の基本認識

- ・本市では平成18年に合併して以降、公共施設の整備を行ってきましたが、合併算定替及び合併特例債の発行の終了や人口減少による人口構造の変化に伴う歳入悪化も見込まれます。
- ・これらは公共施設のサービス水準の低下を招き、市民生活への影響が生じることが懸念されます。
- ・したがって、公共施設の将来更新費用をより縮減することを一層推進しながら、公共施設の品質・供給量の低下を防止するため、公共施設等の点検、診断、維持修繕を適切な時期に適切な方法で実施することで施設の長寿命化を図ることが必要です。
- ・また、将来の人口や利用状況を予測し、公共施設等のサービス水準を見直しながら供給過多とならないようにしていくことが必要です。
- ・また、公共施設の管理を今までより効率的かつ効果的に実施することや低・未利用の市有資産の売却・貸付を行うことと合わせて民間活用についても検討していきます。

8. 基本方針

方針1

公共建築物の総量の削減

- ✓ 今後30年間で、延床総量を20%削減します。
- ✓ 新規の公共建築物の建設を抑制します。ただし、新規整備が必要な場合は以降の計画で総量が削減されるよう調整します。

方針2

公共建築物の再編・最適化

- ✓ 施設の評価を実施し、将来の笠間市に合った集約・複合化などの再編シナリオを策定します。
- ✓ 社会状況の変化や市民ニーズに対応して、施設の機能を見直します。
- ✓ 施設の再配置が必要な場合は、都市機能の集約すべきエリアとの整合を図りながら配置の方針を検討します。

質と量の最適化

品質(老朽化に伴う機能低下等の状況等)、供給(人口・交通量等の利用状況等)、財務(将来の維持更新費の低減、効率的、合理的な発注方式等)の3つの視点から検討を進め、質と量の最適化に取り組みます。

公共施設等の将来の方向性確立

公共施設等全体をすべての市民の大切な資産と捉え、市民と問題意識を共有しながら、一部の利便や利益に偏ることなく、公共施設等の将来の方向性の確立に向けて取り

基本理念

公共施設等の総合的なマネジメント

常に公共施設等の全体像を把握し、市民の安全や生活を守る観点から、公共建築物やインフラ施設の類型による性格の違いを考慮しながら、住民サービスと財政負担のバランスに配慮し、総合的なマネジメントに取り組みます。

方針3

将来更新費用の縮減

- ✓ 公共施設等の長寿命化を可能な限り図ると共に、計画的、効率的な改修・更新を推進し、将来更新費用を縮減します。
- ✓ 民間活力(PFI、PPP、民間委託等)の活用を検討し、改修・更新・維持管理に係るコストを縮減します。

方針4

既存ストックを効率的かつ有効に保全・活用

- ✓ 官民の連携、民間提案の活用を積極的に推進します。
- ✓ 低未利用地や余剰施設は、貸付による利活用や売却を積極的に促進します。

方針5

公共施設等のマネジメント体制を確立

- ✓ 全庁的に取り組むための体制を確立します。
- ✓ 公共建築物とインフラ施設の個別の長寿命化計画を策定し、推進します。